

平群

Heguri

≡議会だより 5月臨時会

No.276

令和2年6月1日

発行:奈良県平群町議会

第2回臨時会

就任のあいさつ 2

議長 森田 勝 副議長 井戸太郎

議決結果/質疑あれこれ 3~4

議会の構成/選挙結果 4



カルピデューム+



フォセツト



バタフライセンセーション+

“平群のバラ” 美しさに癒されるひと時・・・

就任あいさつ



議長
森田 勝

新型コロナウイルス感染症対策に 町と議会が一体となって取り組む

令和2年第2回臨時会が5月8日開催され、議会の役員及び各委員会の選任がおこなわれました。
議長には森田勝議員が、副議長には井戸太郎議員がそれぞれ選挙で選ばれました。
(議会構成、投票結果は4ページ)

平群の里にも薫風が爽やかな季節になつて参りましたが、今年は新型コロナウイルスの感染症対策で、小中学校の休業、こども園の登園自粛、町施設の使用禁止、行事イベントの中止、自粛等、町民生活に大きな影響を与えております。

そんな中、5月8日開催の臨時会で議長に就任させていただくことになりました。身に余る光栄であり、その責任の重さに身の引き締まる思いであります。

議会に求められている「町政のチエック機能」、「民意の反映」を図るとともに、各議員の協力を得まし

て「わかりやすい議会」、「説明責任を果たす議会」、「政策提言をする議会」を目指して、全力で精励恪勤する覚悟であります。

さて、本町は高齢化の進展、人口減少、危機的財政状況であります。が、住民の皆様と一緒に「智慧」と「汗を出して」、この難局を乗り越え、子や孫の若い世代に誇れるまち、魅力あるまちづくりに粉骨砕身する覚悟であります。

加えて、本年は新型コロナウイルス感染症対策については、町と二致協力して取り組んで参ります。特に、立場の弱い人、本当に困っている人に手を差し伸べる。また、小さな声にも耳を傾けることが政治の責任であります。

最後になりましたが、平群町議会にご指導とご協力、お力添え賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

政策の種を植え、育て、花や実を創り出そう



副議長
井戸 太郎

爽やかな風が平群を包む季節になり、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

去る5月8日の臨時会におきまして、副議長に再任させていただきました。令和に入り、若輩ながら2年連続でお任せいただき、身に余る光栄であり、責任の重さを痛感しております。

昨今、目まぐるしく時代が変化をしております。平群が新しい時代の変化に対応できるよう、議会も真剣に政策を提案していく必要があると考えます。議長のもと、平群町のために全力で取り組みたいと思います。

人口減少問題、公共交通の問題など、課題は山積しております。さらに、世界的な大流行を引き起こしている新型コロナウイルス、その被害を食い止め、平群町民の命を守るためには、躊躇なく、また、積極的に対処していかなくてはならないと考えております。

また、平群町の財政は、年々厳しさを増しています。花や実を買うことができません。平群町自らが、新しい発想やアイデアをもとに、種を植え、育て、花や実を創り出すことが必要不可欠です。そのためには議会もさらに成長していかなければならないと考えております。

皆様方のご協力とご指導をお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

第2回臨時会 こんなことが決まりました

令和2年第2回臨時会が5月8日に開催されました。議案の審議内容とその結果を紹介します。

議決結果賛否一覧 ○賛成 ●反対（議長は、可否同数のとき議案の可否を決定します）

提出区分	議案名	議決結果	岩崎真滋	長良俊一	山本隆史	井戸太郎	稲月敏子	植田いづみ	山口昌亮	森田勝	窪和子	下中一郎	馬本隆夫	山田仁樹
町長提出議案	専決処分の承認を求めることについて(平群町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について)	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長は採決に加わりません
	専決処分の承認を求めることについて(平群町税条例等の一部を改正する条例について)	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	専決処分の承認を求めることについて(平群町国民健康保険条例の一部を改正する条例について)	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	専決処分の承認を求めることについて(平群町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例について)	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	専決処分の承認を求めることについて(平群町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について)	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	専決処分の承認を求めることについて(令和元年度平群町一般会計補正予算(第7号)について)	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度平群町一般会計補正予算(第1号)について)	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	平群町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	
	平群町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	監査委員の選任に同意を求めることについて	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

専決処分 平群町税条例等の一部を改正
個人住民税とたばこ税の手続きの簡素化と、所有者不明土地等に係る固定資産税について使用者を所有者とみなすもの。
(令和3年度分以後の適用)

専決処分 平群町国民健康保険条例の一部を改正
国の「新型コロナウイルス感染症の緊急対応策」として、感染した者、または発熱等の症状があり感染が疑われる者に、医療保険制度で傷病手当金を支給するもの。

専決処分 平群町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正
国の「新型コロナウイルス感染症の緊急対応策」として、感染した者、または発熱等の症状があり感染が疑われる者に、医療保険制度で傷病手当金を支給するもの。

質疑あれこれ

第2回臨時会に上程された議案及び質疑を紹介します。

専決処分 令和元年度一般会計補正予算(第7号)
小中学校ICT整備事業に伴う国からの補助金の内定額が減額確定により、町債を増額し財源変更を行うもの。

主な質疑
質問 休校が長期化する中、オンライン授業が必要では。
答弁 家庭のインターネット環境調査を行い準備を進めている。課題をクリアしながらまずはできることから始めたい。

専決処分 令和2年度一般会計補正予算(第1号)
国の「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」として、一人当たり10万円の特別定額給付金と、子育て世帯への臨時特別給付金を支給するもの。

主な質疑
質問 特別定額給付金を一日も早く町民に届けたいと、申請書を5月1日に発送したことは大変評価をする。申請は何件届いているのか。
答弁 5月8日現在で、4千514件(郵送4千214件、窓口145件、オンライン155件)である。

議会の構成

令和2年5月8日

議 長 森 田 勝				副 議 長 井 戸 太 郎			
名 称		委員長	副委員長	委 員			
常任委員会	総務建設委員会	馬 本 隆 夫	植田 いずみ	岩 崎 真 滋	井 戸 太 郎	森 田 勝	山 田 仁 樹
	文教厚生委員会	山 本 隆 史	稲 月 敏 子	長 良 俊 一	山 口 昌 亮	窪 和 子	下 中 一 郎
特別委員会	下水道事業 特別委員会	稲 月 敏 子	窪 和 子	岩 崎 真 滋	井 戸 太 郎	山 口 昌 亮	森 田 勝
	駅周辺整備事業 特別委員会	下 中 一 郎	長 良 俊 一	山 本 隆 史	井 戸 太 郎	稲 月 敏 子	山 田 仁 樹
	財政検討 特別委員会	植田 いずみ	山 口 昌 亮	岩 崎 真 滋	山 本 隆 史	森 田 勝	馬 本 隆 夫
	議会改革 特別委員会	山 口 昌 亮	井 戸 太 郎	長 良 俊 一	森 田 勝	山 田 仁 樹	下 中 一 郎
	公共交通対策 特別委員会	山 田 仁 樹	岩 崎 真 滋	植田 いずみ	窪 和 子	下 中 一 郎	馬 本 隆 夫
議会運営委員会		窪 和 子	山 本 隆 史	長 良 俊 一	稲 月 敏 子	植田 いずみ	馬 本 隆 夫
議会だより編集委員会		窪 和 子	山 本 隆 史	長 良 俊 一	稲 月 敏 子	植田 いずみ	馬 本 隆 夫

議長選挙投票結果

投票総数 12 票
有効投票 12 票
森田 勝 8 票
山田仁樹 4 票
当選 森田 勝

副議長選挙投票結果

投票総数 12 票
有効投票 12 票
井戸太郎 9 票
植田いずみ 3 票
当選 井戸太郎



**監査委員に
下中一郎議員を選任**
議会選出の監査委員として、下中一郎議員の選任に同意しました。

同 意

質問 支給日はいつか。

答弁 5月1日からオンライン申請も始まっており、早い方

には5月中旬位から支給がでないか金融機関と調整したい。さらに5月22日、6月の4日・18日、7月の3日・17日、8月の3日・17日、最終9月17日位で調整中。まだ確定でないが月2回程度の予定である。

質問 子育て世帯への臨時特別給付金の支給概要は。

答弁 対象者は、現在高校生1年生までの児童約2千人で、令和2年4月分（3月分含む）の児童手当の受給者に支給する。一人につき1万円を7月下旬から順次支給する予定。但し所得限度額の超過の受給者は対象外である。公務員以外は申請不要である。

質問 国から町に交付される「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を、町独自の支援策として、どう活用しようと考えているのか。

答弁 平群町分の交付限度額は1億81万2千円で、感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活を支援するため一番いい支援策をできるだけ早い時期に決定し、次の補正予算で計上したい。

質問 新型コロナウイルス関係の制度について相談件数は。

答弁 町税の徴収猶予8件、セーフティーネット4号の申請件数17件、大規模経済危機等対策資金の申請件数39件、県社協の緊急小口資金と総合支援資金の貸付事業の申請件数20件。

国民健康保険税条例の一部を改正

国民健康保険税の課税限度額の引上げ（医療分61万円から63万円。介護分16万円から17万円）と、保険税率を変更し減税するもの。

主な質疑

質問 減税による総額は。

答弁 約3千2百万円。

反対討論

現時点での引き下げ案は新型コロナウイルスの影響で非常にタイミングが悪く、今後の国や県の動向を見ながら、より慎重な判断が必要であり引き下げ時期を延期すべきという意味で反対する。

賛成討論

今回、税率改正しても平群町は県内でまだ一番高い。コロナの影響で加入者の所得が減少するかもしれないが、もつと下げべきであり賛成する。
下げ率としても少ないものであり、町長が3月議会において減税の約束をされ、守られたところについて賛成する。